

東島

無量光院の東島は、池の中心近くに造られた島です。島は、中島に建っていた阿弥陀堂と向かい合う位置にあります。訪問者と礼拝者は、この東島から、阿弥陀堂とそこに祀られた阿弥陀仏を拝むことができました。

東島には少なくとも 3 つの建物があつたことが発掘調査でわかりました。最東の建物は、儀式音楽の演奏のために用いられたと考えられています。最西の建物は、舞台として使われました。